

元気いっぱい芸術の秋

第28回藤小祭

10月3日、藤里小学校において平成22年度藤小祭が開催され、児童を含め約600名が参加しました。

「みんなが主役！楽しくて、笑顔いっ



心に響く演奏

いのちの大切さを考える

フォーラム開催

10月2日、総合開発センターにおいて「いのちの大切さを考えるフォーラム」が開催され、約150名が参加しました。

フォーラムは、心といのちを考える会の袴田会長、石岡町長のあいさつで始まり、続いて哲学者で立教大学教授の内山節さんの「生命にとって無事とは何か」と題した講演が行われました。

その後、シンガーソングライター野田純子さんのミニコンサート「今 始まる」が開かれ、参加者は野田さんの人間愛・自然環境・平和に対する思いが込められた歌詞や演奏に感銘を受けていました。



思ったより疲れまです

生涯学習の推進を

奨励員研究大会

10月6日、総合開発センターを主会場に、能代市山本郡生涯学習奨励員地区連絡協議会研究大会が開催され、能代市山本郡内から39名が参加しました。



校長先生と一緒に
頑張りました

ばい藤小祭」をテーマに、各学年で郷土芸能発表、クラブ発表、劇、全校合唱などを披露し、会場を訪れた家族等は、児童の元気あふれる姿を終始笑顔で見守っていました。



まずは乾杯！

地元食材をふんだんに

白神山地食祭

10月9日、ホテルゆとりあ藤里において、2010白神山地食祭が開催され、町民のほか、遺産センター活動協議会と商工会が主催するツアー参加者やJR東日本ブナの学校の一行など約80名が参加しました。

テーブルには鮎の塩焼きや鮎の姿寿司、舞茸の天ぷらや山菜煮付など地元食材をふんだんに使った料理が並び、白神山地ワインや白神山水を使用した日本酒と一緒に満喫していました。

また、高山太鼓白神会による演奏や、志茂若郷土芸能保存会による駒踊りが会場の雰囲気盛り上げ、藤里町の食材と郷土芸能を存分に楽しんでいました。

ルに会場を移し、鹿角ウインブルスポーツクラブの指導員金澤渉氏によるスロートレーニングの講話と実技が行われました。参加者は爽やかな汗を流しながら各地区奨励員との交流を深めていました。

《雑学風味》「実は摩周湖は…」

日本一の透明度を誇る摩周湖は「水源とする河川が無い」という理由で国土交通省が管轄する「湖」ではなく、同様に「樹木が無い」という理由で農林水産省の管轄でもないため、法律上は「水たまり」ということになるそうです。

みんなのわだい